

朝来市で栽培したハバネロを使った加工品の製造・販売

きつかけ



◆ 吉井建設有限会社（朝来市）は、地域の竹林を整備し、竹を土作りに活用する研究に取り組むため、約30年前に農業分野へ参入。地域の方から農地を任されるようになり規模を拡大。2016年に株式会社三大を設立。

◆ カプサイシンの研究をしたい大学からの依頼でハバネロを栽培。残ったハバネロの活用方法を検討するなかで、ハバネロには食害がないことからヒントを得て、野生動物忌避剤「ハバネロシールド®」を大学との共同研究で開発。同社の主力商品となる。

取組内容

◆ ハバネロシールド®、ハバネロ乾燥ホール品、乾燥唐辛子などを製造。ハバネロシールド®は主に鉄道事業者に販売。その他の加工品は、ふるさと納税返礼品やECサイトなどで販売。

◆ ハバネロシールド®は、イノシシ、シカ、イタチなどの野生動物に幅広く対応。同忌避剤が最大限の効果を発揮できるよう、販売開始前の事前ヒアリング、現地調査、散布指導を徹底するため業務用のみ販売。

◆ 竹、米ぬか、もろみ酢、もみがらを混ぜて、自社でサイレージ発酵させた竹パウダーを土作りに使用。土壤の微生物が活性化し肥料の吸収率アップなどの効果がある。



ハバネロシールド®の散布指導
(画像提供: 株式会社三大)



野生動物忌避剤
「ハバネロシールド®」
(画像提供: 株式会社三大)

株式会社三大

◆所在地

兵庫県朝来市

◆お話を伺った方

代表取締役 吉井忠大

◆取組内容

- ・主に水稻、ハバネロ、唐辛子を栽培
- ・ハバネロ加工品の製造販売
- ・栽培には竹やもろみ酢を活用した土作りを実施



代表取締役の吉井忠大さんと、自社栽培のコシヒカリ「もろみ米」

今後の展望

◆ 規模の大小にかかわらず、農業を生業とする人達がアイデアを出し合いながら協力・成長していくような農業のあり方を地域でつくっていきたい。

◆ 地域全体をブランディングし、交流人口を増やしていきたい。

2025年10月14日調査



ハバネロ乾燥ホール品